

各学校の様々な教育活動に参加し

6月になり、至る所でピンクや青色の紫陽花を目にするようになりました。わが家の庭にもそれぞれの色の紫陽花が咲いています。

さて、先月はほとんどの小中学校で運動会や体育大会が開催されました。有難いことに私も数校からお招きをいただき、楽しい時間を過ごさせてもらいました。

運動会や体育大会は、学校と保護者・地域住民をつなぐ上でとても大切な行事です。したかって私の担当業務である地域学校協働活動そのもののようには思います。

小学校の運動会は、入学したての1年生の愛くるしいダンスや一歩、一歩、大人へと近づいて行く逞しい6年生の演技等、盛り沢山の競技を楽しむことができました。一方、中学校の体育大会では、生徒が主体となり大会を運営する姿を見ることができ、頼もしい限りでした。そして、ちょっとした工夫で一つの競技を全ての観覧者で楽しむことができると感じました。

それは3年生の綱引き競技でのことです。学級対抗の綱引きが終わり競技終了かと思いきや次の演出が待っていたのです。優勝学級に4人の先生が挑戦。敢え無く敗戦。すると、助っ人として今度は保護者の登場です。一気に場が賑わいます。生徒も先生も保護者も、そして、テントの中で歓談中の地域住民、全てが大人対生徒の綱引きに興じています。

学校側からすると、「地域と共にある学校」（コミュニティ・スクール）、地域住民側からすると、「学校を核とした地域づくり」（地域学校協働活動）が一体的に取り組まれた場面だったように思いました。ちょっとした工夫でこんなに盛り上がる活動になるのだと感心してしまいました。

栽培・収穫支援活動が始まっています

先月中旬に花園小学校の4・5年生の玉葱収穫があり、その手伝いに行きました。昨年11月に植えた玉葱の苗が大きく育ち、子供たちも楽しそうに収穫していました。昨年度より収穫量が多く、玉の大きさも大きく大満足の笑顔でした。

他にも緑川小のさつま芋苗植えや花園小や宇土東小のじゃがいも収穫の活動があり、多くのボランティアの支援がありました。



ホームページに掲載しました

6月より便り「結」を市役所のホームページに掲載しました。多くの市民の皆様にご覧いただき、本活動へのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。※令和5年度分も掲載してありますのでご覧いただければ幸いです。

先日、中学校時代の同窓会に出席しました。古希の同窓会です。自身が70歳になることが未だ信じられないままに参加しました。そして、これは数えの70歳だからまだ60代だと妙な言い訳をしてしまいました。しかし、この年になるまで仕事をしているとは夢にも思いませんでした。人は必要とされる（他者の役に立つ）、当てにされるうちがはなのかもしれません（恐らく自己満足なのでしょうが…）。

地域学校協働活動で学校の教育活動を支援いただくボランティアの皆様も恐らく自己の存在感や必要とされていることへの喜びと生き甲斐を感じられてことに当たられているのではないかと思います。

今回の同窓会を通して双方の重なりを感じました。

地域学校協働活動は、学校と地域が連携・協働して双方向で取り組む活動です。